



2病棟の子どもたちの生活のひとコマ



今年の9月は残暑が厳しく、秋の訪れが待ち遠しいですね。

さて2病棟では、9月11日(水)に病棟行事として「子ども夏祭り」を実施しました。入院生活中、院外のイベント等に参加することが難しい子どもたちに、少しでもお祭り気分を味わってもらえるようにと企画しました。当日までに、子どもたちとは提灯や花火の飾り、手作りバッグ等を作りました。当日は、みんながそれぞれ作った自分だけのバッグを肩からさげ、楽しそうに各ブースを回る姿がみられました。

これからも、入院生活中であっていろいろな体験ができるよう、また少しでも季節を感じられるような行事を企画していきたいと思います。(児童指導員 平田 真理子)

2病棟[小児病棟] New Face 紹介



ストレス発散法は？
友人とおしゃべり、
買い物

どんな看護師になりたい？
常に笑顔で、患者さんや
付き添いのご家族に信頼される
看護師になりたいです

ストレス発散法は？
寝ること、ライブ

どんな看護師になりたい？
患者さんだけでなく家族か
らも信頼してもらえる看護師
になりたいです



4月から様々な経験をし、一生懸命頑張っています
どうぞよろしくお願いたします(2病棟 看護師長)

5病棟の生活のひとコマ 93

季節は夏から秋に変わり過ごしやすい気候になってきましたが、まだまだ日中は暑い日がありますね。季節の変わり目は気温差により体調を崩しやすいので、体調管理をしっかりして過ごしていきましょう。さて今回は、5病棟のスヌーズレンルームをご紹介します。毎年9、10月はハロウィンをテーマに装飾していますが、今年は新たにプラネタリウムを投影し、ココナッツオイルの甘い香りでハロウィンを演出し、今までとは少し違った雰囲気のスヌーズレンルームになっています。ハロウィン独特の怖い演出に少し怯えるような表情をされる方もみえましたが、新しいハロウィンスヌーズレンは患者さんやスタッフからも好評でした。5病棟では今後も患者さんに季節感を味わっていただく療育活動をさまざま行っていく予定です。お楽しみに。(児童指導員 森 日奈子)



通所支援事業のひとコマ

日中はまだまだ暑いことが多いですが、通所支援では少しでも秋らしさを感じられるよう、制作活動でコスモスとトンボを作りました。

コスモスはコーヒーフィルターを色水に浸して「染め紙」を作り、乾かしてから花びらの形に切って貼り合わせました。トンボは「デカルコマニー」という手法を用いて、ハネの色付けを行いました。デカルコマニーは画用紙に絵の具を置いて、半分に折って左右対称の模様をつくる方法です。看護師さんに手を添えてもらって一緒に画用紙を押さえて、世界に一つだけの模様ができました。毎月の作品は売店横の窓辺に展示しています。待ち時間等にぜひご覧くださいね。

(療育指導室長
村松 順子)

